



平成27年9月17日

## 日中の小学生にグローバルな体験型実験教室を

岡山大学工学部創造工学センターは10月4～5日、水の浄化について小学生が“化学の力で世界に貢献”を考える実験教室を岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピアや岡山市立御野小学校で開催します。世界の第一線で活躍する女性研究者・廈門大学の任磊（Ren Lei）教授を招聘。アジアやアフリカで実際に使用されている凝集剤（ポリグルソ一シャルビジネス株式会社協力）を用いて、英語での化学実験教室を行います。

同センターは平成21年度から地域の小学生を対象に理科の出前実験・体験教室を行っており、平成25年度からは国際交流協定校である中国・浙江工業大学と協力して、中国でも出前実験教室を行っています。今年度は9月14～15日に中国・杭州の長江実験小学校にて浙江工業大学と共催の実験教室を実施したほか、9月17～18日には中国の廈門・演武小学校にて廈門大学（国際交流協定校）と共催による実験教室を開催します。

### <見込まれる成果>

岡山県内の小学生と中国の小学生が他国の文化を学び、化学の実験やプレゼンテーションを通じて世界（グローバル）や、岡山、中国・杭州、廈門（ローカル）を自らの目で感じる実験教室を目指します。活動を継続的に続けていくことで、日本と中国、ひいてはアジアの小学生が国際的な感覚と理科への興味を持つことも目的としています。

### <これまでの活動>

同センターは、大学の最新研究を用いた実験教室を平成21年から主催しており<sup>1</sup>、これまでに58回実施。平成25年からは、中国・杭州の浙江工業大学と連携して中国国内でも出前実験教室を行い、現地でも高い評価を得ています<sup>2,3</sup>。また、昨年12月にはJST さくらサイエンスプランとして、本学に中国・浙江工業大学・肖帆（XiaoFan）准教授を招聘。本学まちなかキャンパスにて英語、中国語と日本語を用いた実験教室を開きました<sup>4</sup>。国際共同研究をもとに、多国間・他国言語を用いた出前実験教室は他に類を見ません。今後、継続して学都・岡山に他国の教員を招聘し、公民館など一般に開かれた場で実験教室を行うほか、市内公立小学校でも出前実験教室を継続して開催する予定です。出前講座は、次世代を担う小学生に異文化を感じながら最新の研究をもとにした実験教室を提供することを目的としています。本年は、中国・廈門大学の任磊教授を招聘する予定で、日中間の国際交流にも貢献できると考えています。



## PRESS RELEASE

### <補 足>

本活動は、国立大学フェスタ 2015 と平成 27 年度おかやま教育週間の取り組みの一つとして行います。また、平成 27 年度 JST さくらサイエンスプランの活動でもあります。カンブリア宮殿等の多くのメディアに取り上げられている日本ポリグル株式会社の協力のもと、本学工学部・自然科学研究科・男女共同参画室・国際同窓会・地域総合研究センターなど分野を超えた全学での新たな取り組みでもあります。

本活動は、公益財団法人 福武教育文化振興財団・教育研究助成、国立研究開発法人科学技術振興機構の平成 27 年度日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）、平成 27 年度岡山大学「大学機能強化戦略経費」と平成 27 年度科学研究費補助金（奨励研究、15H00411）の助成を受けています。

### <お問い合わせ>

岡山大学工学部 創造工学センター

中村 有里

（電話番号）086-251-8212

（FAX番号）086-251-8263

1) <http://www.eng.okayama-u.ac.jp/intro/department/innovation/gijutsushienbumon.html#4>

2) <http://www.hzcj.com.cn/news/201409/20140911162944378146.html>

3)

<http://www.tianchang.org/IneduPortal/Components/News/infoshow.aspx?id=501&newsid=21730>

4) [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id4219.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4219.html)